

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成25年7月25日(2013.7.25)

【公開番号】特開2012-151689(P2012-151689A)
 【公開日】平成24年8月9日(2012.8.9)
 【年通号数】公開・登録公報2012-031
 【出願番号】特願2011-9247(P2011-9247)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/70 (2013.01)

【F I】

H 0 4 L 12/56 4 0 0 Z

H 0 4 L 12/56 H

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月5日(2013.6.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

パケットを外部から受信し、他のネットワークに転送するパケット転送処理部と、
 パケットの識別子と利用者識別情報とを対応させて保持する第1の記憶部と、
 利用者ごとのフローテーブルを保持する第2の記憶部と、
 転送されたパケットを保持する第1のバッファと、
 前記第1のバッファの前記パケットの識別子について、前記第1の記憶部を参照して、
 利用者識別情報を取得し、前記パケットとともに第2のバッファに格納する利用者識別処理部と、

前記第2のバッファの前記利用者識別情報に基づくフローテーブルについて、前記パケットにかかるフロー情報を更新するフローテーブル更新部と、から構成されることを特徴とするトラヒック情報収集装置。

【請求項2】

請求項1に記載のトラヒック情報収集装置であって、
 前記利用者識別処理部は、前記パケットの識別子と前記利用者識別情報との対応関係を前記第1の記憶部から、事前に読み込むことを特徴とするトラヒック情報収集装置。

【請求項3】

請求項1に記載のトラヒック情報収集装置であって、
 前記識別子は、前記パケットのヘッダ情報であることを特徴とするトラヒック情報収集装置。

【請求項4】

パケットを送受信するネットワークに接続され、トラヒック情報収集部とパケット転送処理部とから構成されたネットワーク制御装置において、

前記パケット転送処理部は、受信したパケットを前記トラヒック情報収集部に送信し、前記トラヒック情報収集部は、パケットの識別子と利用者識別情報とを対応させて保持する第1の記憶部と、利用者ごとのフローテーブルを保持する第2の記憶部と、受信した前記パケットを保持する第1のバッファと、前記第1のバッファの前記パケットの識別子について、前記第1の記憶部を参照して、利用者識別情報を取得し、前記パケットとともに第2のバッファに格納する利用者識別処理部と、前記第2のバッファの前記利用者識別情報

報に基づくフローテーブルについて、前記パケットにかかるフロー情報を更新するフローテーブル更新部と、から構成されることを特徴とするネットワーク制御装置。

【請求項5】

パケットを外部から受信し、他のネットワークに転送するステップと、
転送されたパケットを第1のバッファに格納するステップと、
前記パケットの識別子から利用者識別情報を取得するステップと、
前記パケットに前記利用者識別情報を付加して第2のバッファに格納するステップと、
前記利用者識別情報に基づくフローテーブルのフロー情報を更新するステップと、からなるトラフィック情報収集方法。